

全校朝会「税金とボランティア」2 / 6

校長 稲垣 達也

まず、クイズです。私たちが大きな怪我や病気になった時に、救急車を呼びますね。いくら払うでしょうか？
無料 5千円 1万円
正解は無料です。火事になった時には、たくさんの消防車が来て、消防士のみなさんが命がけで火を消してくれます。これも無料です。中央図書館で本を借りる時も無料です。公園も無料で遊べます。

では、学校はどうでしょう。学校は、先生たちや事務の方、用務主事さんなど、たくさんの方が働いています。それでも、学校も無料です。でも実際は、たくさんのお金がかかっています。一人当たり、1年間にどれくらいのお金が必要でしょうか？
10万円 50万円
100万円

正解は100万円です。すごい金額ですね。三小は約600人の子供がいるので、600人×100万円で、1年間で6億円もお金がかかっています。

いったい誰が払っているのでしょうか。国や東京都、東久留米市が払っています。道路や公園をつくったりもしています。そんなにお金持ちなんでしょうか？
5、6年生はもう分かりますね。それらのお金は、税金で賄われています。その税金は、みんなが一生懸命働いて払っています。だから、無料に見えても、みんなの生活に欠かすことのできない大切なことに、みんなの大切なお金を使っている、ということをおいてください。

もう一つのお話です。先日、市内のサッカー大会がありました。5、6年生がとても頑張りました。勝ち残っているチームもあります。次も頑張ってください。

さて、これもお金の話です。サッカー大会では、先生方や大勢の人たちが協力してくれています。いったい幾らかかっているのでしょうか？
正解は、無料です(保険料は別)。税金で払っているのでしょうか？
税金も使っていません。みんな無料で協力してくれているのです。そういうことをボランティアといいます。

保護者のみなさんも図書館をきれいにしてくれたり、トイレ掃除を手伝ってくれたり、太陽園の整備、放課後遊びの見守りなど、たくさんの人たちがボランティアをしてくれていますね。でも、みんな無料です。校長先生は、とても感謝しています。

今日は、税金とボランティアのお話しをしました。みなさんが生活したり、学校で勉強したりしていることに、目には見えないけど、大勢の人たちが働いた税金を使っていたり、ボランティアでたくさんの人たちが協力してくれています。そういうことも考えて、目に見えないたくさんの方に感謝をして、今日も一生懸命過ごしてほしいと思います。